

# 今や1,000万人超、 都市と地域を行き来する「関係人口」が地方を救う?!

都市部への人口集中が進む日本の日本で、少子高齢化による人口減少と地方の過疎化は、深刻な社会問題の一つです。この過疎化による地方の衰退化を解消する人員として近年注目を集めているのが、「関係人口」です。

繋がるのではないかと注目されているのです。

## 関係人口(訪問系)が訪れている地域の傾向

関係人口(訪問系)の人たちは、具体的にどのような地域を訪れているのでしょうか。東京都に在住している関係人口(訪問系)について、その「関係先(全国)」を見てみると、全体の41.4%が首都圏都市部でした。

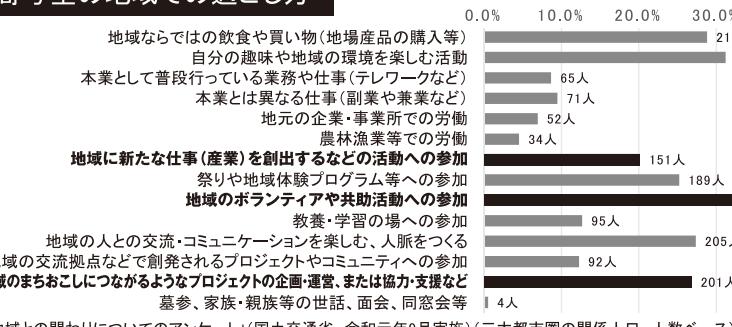
## 各市町村では 関係人口を増やすための取り組みが活発

このような需要を受け、地方部では関係人口を増やす事で地域活性化に繋げるために様々なプロジェクトやコミュニティへの参加が企画されています。例えば、短期間の農業体験参加型ツアーを行う地域や、1年中いつでも利用できる農園を運営している地域等もあります。

つまり、日常生活圏以外の特定の地域や、そこに住む人々と継続的な関わりを持つていている人の事を指しています。このような人は、定住はしていないながらも、特定の地域と継続的的な関係を続いているため、地域づくりの担い手不足が進む地方の活性化に

参考／おうちマガジン2020年3月12日の記事より

### 直接寄与型の地域での過ごし方



2020年  
5月号

## 黒木代表の ひとことコラム

今、何かと話題の「テレワーク」ですが、一部の人が限られた日数だけ、仕事を自宅に持ち帰る「テレワーク」は、必ず何かの壁にぶつかります。本来その導入にあたっては、「業務の見直し」や「意識改革」等、働き方が大きく変わる為に、時間がと労力をかけて取り組む必要がありますが、まずは「Web会議システム」のアプリ等を選定し、その活用ルールを決めた上で、実際に働いているのと同じように時間と労力をかけて取り組む必要があります。そこで、テレワークの実現に向けた上での実際の行動について、実際の経験をもとに検討していきます。

まず、テレワークの実現に必要な要素を整理します。

- 1. 機器や環境: パソコンやスマートフォン、インターネット接続環境。
- 2. ソフトウェア: テレワーク用のコミュニケーションツール(Zoom、Google Meet等)。
- 3. 管理システム: 在宅勤務の申請・承認フロー。
- 4. 法律・規制: 地域の労働法や、会社の内部規定。
- 5. 人事制度: 在宅勤務による労働時間の算定方法。
- 6. 会議文化: リモート会議での議事録作成・共有。
- 7. プロセス: デジタル化された業務フロー。
- 8. マネジメント: テレワークに対する理解とサポート。
- 9. 安全衛生: 在宅勤務中の安全衛生管理。
- 10. 個人情報保護: リモート環境での個人情報漏洩予防。

これらの要素を考慮して、テレワークを実現するための具体的な手順を以下に示します。

# 堀江社長の役員室だより

(株)ケイアイホーム (株)ケイアイコミュニケーションズ代表取締役社長 堀江祐樹

この度、新型コロナウイルス感染症に罹患されお亡くなりになられた方々へ謹んでお悔やみ申し上げます。また、現在闘病中の方々には謹んでお見舞い申し上げますと共に、一日も早いご快復を心よりお祈り申し上げます。

弊社従業員の感染についてご心配の声を頂く事もございますが、2020年4月20日現在、感染者は出ておりません。

また、国や地方自治体によつて方針の違いはあります。が、新型コロナウイルス感染拡大の動向に細心の注意を払いながら、通常に近い営業を続けております。更には、ご来店でのお部屋探しや、雇い止め等で引っ越しをご迷惑をお掛けする事もあるかと思います。何とぞご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

そして、皆様と一緒にこの危機的状況を乗り越えていきたいと強く思っております。

## ■弊社としてのオーナー

### 様への対応と準備

今後、賃借人様からオーナー様に対しての家賃滞納や減額の相談(テナント含む)が数多く寄せられる事が予想されます。弊社も3月から各拠点に「新型コロナウイルス対策相談窓口」を設置していますが、4月現在で既に十数件のご相談が寄せられています。

## ■弊社としてのオーナー

### 賃借人様からの相談交渉や金融機関とのやり取り等でどの様に対処するべきかと不安に思われているオーナー様がいらつしやいましたら、下記の相談窓口までお気軽にお問い合わせください。

います。賃借人様からの相談交渉や金融機関とのやり取り等でどの様に対処するべきかと不安に思われているオーナー様がいらつしやいましたら、下記の相談窓口までお気軽にお問い合わせください。

## ■物件オーナー様としての留意点

残念ながら、全国のアパマンショップ加盟店の管理物

件に於いても、既に何件かご入居者様の感染事例が発生しています。所有されている物件の衛生管理対策は勿論の事ですが、仮にご入居者様が罹患した場合の適切な対処方法等を予め決めておく事も、リスクヘッジの観点からは大切な事です。具体的な対処方法等のご相談も、下記の相談窓口までお気軽にお問い合わせください。



## 新型コロナウイルス対策相談窓口

管理会社／(株)ケイアイコミュニケーションズ

・岡山支店 担当／柳瀬(ヤナセ)

☎ 086-242-0233  
(受付時間／月～金10時～18時)

・広島支店 担当／相内(アイナイ)  
☎ 082-236-7571  
(受付時間／月～金10時～18時)

・福山営業所 担当／石田(イシダ)  
☎ 084-971-7595  
(受付時間／月～金10時～18時)

※都合により、担当者が不在の場合もあります。  
必ず折り返しご連絡させていただきますので、  
ご了承ください。

# これだけは知つておきたい「不動産専用語」

Vol.26

代表的な「不動産専用語」をピックアップして解説します。

## ●建築基準法

建築物の敷地、構造、設備及び用途に関する最低の基準を定めることが目的に、昭和25年に制定された法律。建築物の構造耐力の安全確保に関する基準、防火、避難に関する基準、建ぺい率、容積率、高さ等の形態に関する基準等、建築物に関する最低限の基準を定めている。また、その基準の実効性を担保するため、着工前の建築確認、工事完了後の完了検査、違反建築物の是正措置等の行政手続について定めている。

度の不動産取引への活用を図るため、専属専任媒介物件は宅建業法により、専任媒介物件は標準化契約款により、指定流通機構への物件登録が義務づけられた。その後、より広範且つ多数の物件情報を取引関係者が共有することにより、取引の一層拡大と、不動産取引市場の透明化を図る必要が生じたため、平成7年の業法改正で専任媒介物件についても、指定流通機構の法

手方を探索する仕組として指定流通機構制度が発足し、全国で37の流通機構が建設大臣(現国土交通大臣)により指定された。指定流通機構制として、法人格を有する組織として発足した。



# ケイアイグループ店舗・事業部スタッフ紹介

ケイアイホーム(アパマンショップ)各店とケイアイグループのスタッフをご紹介いたします。



今回は、(株)ケイアイコミュニティ広島支店 管理営業課主任 相内佳介編です。

**オーナー様の意向に応え、  
管理物件を一つでも  
多く増やしたい。**

私は青森県出身で、その弘前市から東京へ出て5年間は美容師をしていました。今ではそれ程興味はなくなつたのですが、当時の私は毎月10万円余も洋服代に使う程ファッショニに凝つていました。元々「軽い」とか「楽観的過ぎる」とか言われています。今まで言うチヤラ男だったのかかもしれません。(笑)

そんな私が、結婚して就職したのが広島の不動産仲介会社でした。そして、その会社で10年間どっぷりと不動産の仲介斡旋を勉強したお陰で、部屋付けのスキルを身に付ける事が出来、行動力にも自信が持てるようになりました。

その後その会社を退職し、昨年の4月1日にこの会社に入りました。希望していましたので、毎日張り切って仕事をしていきます。入社の4ヶ月後には主任にして頂きましたが、まだ分から

いました。今ではそれ程興味はなくなつたのですが、当時の私は毎月10万円余も洋服代に使う程ファッショニに凝つていました。元々「軽い」とか「楽観的過ぎる」とか言われています。今まで言うチヤラ男だったのかかもしれません。(笑)

そんな私が、結婚して就職したのが広島の不動産仲介会社でした。そして、その会社で10年間どっぷりと不動産の仲介斡旋を勉強したお陰で、部屋付けのスキルを身に付ける事が出来、行動力にも自信が持てるようになりました。



(株)ケイアイコミュニティ 広島支店 管理営業課  
広島市東区矢賀新町1-1-31 センチュリー世良1F

月に1度はオーナー様に直接お会いし、どうしてでも会えない場合でも、電話でコミュニケーションを取りるようにしています。その上で、多少自信のある部屋付けてオーナー様のご信頼を頂き、管理物件を増やしていくことを思っています。オーナー様のお悩みやご相談に精一杯お応えし、その後「ありがとうございます」と言われる一言は、何物にも代えがたい喜びです。趣味は広島カープの野球観戦ですが、一日も早く日常生活が送れるようになつて、またカープを応援しに球場に行けるよう願っています。

## 賃貸経営者が知っておきたい “あれ屋これ家” 税務編 71

岡山さくら税理士法人  
代表税理士 吉田陽介



皆様こんにちは。4月16日に緊急事態宣言の対象地域が全国に拡大されました。期間は5月6日迄ですが、さらに延長されるかもしれません。

全国に拡大された目的是、都市部から地方への流入による感染拡大を防ぐためです。岡山県北部にお住まいの方から、「最近は県外ナンバーが増え、道の駅が繁盛している」という話をお聞きしました。4月上旬は、岡山県の感染者数も少なかつたことから、「安心全圈」と思っていた山県の感染者数が増え、今や誰が感染しても不思議ではありません。その後、岡山県でも感染者数が増え、今や誰が感染しても不思議ではありません。いわゆる「3密」を避け、人ととの接触を減らすよう努めましょう。

月27日に、「令和2年度税制改正」が国会で可決、成立了。その中身を今月からシリーズでご紹介します。第一回目は、「所有者不明の土地等の固定資産税の対応措置」についてです。

相続のご相談を受け際、「費用がかかるので、先代の相続の時に変更の登記をしなかった」といったことはよくあります。この場合、その後の固定資産税を誰が負担するかというと、実務的に有者は、各自治体が「現所有者」の申告を任意に求めています。

①「現所有者」の申告を義務化。今回の改正で、この申告を「義務化」し、罰則を設けることになりました。(令和2年4月1日以降適用)

②「使用者」への課税。「現所有者」が不明の場合は、「使用者」を所有者とみなして課税することになります。(令和3年度以降適用)

**「令和2年度税制改正」その1**